

# 東京ナイフ最後の伝道者

# 鹿山利明遺作展

全てを一から手造りした鹿山氏のナイフ工房には、貴重なパーツやハンドル素材などが多く残されておりました。ご遺族のご理解・ご協力を賜り、これらの品々の展示・販売と併せて関連写真パネルを掲示した「鹿山利明遺作展」を開催いたします。

開催日時 2021年12月4(土) 5(日) 11:00~18:00 会場 当店2F イベントルーム

## 展示・販売する品々の一部ご紹介



外国人に喜ばれる富士山や神社仏閣などを盛金象嵌したナイフハンドル。左下には24Kと記されている。販売品有



外国人に喜ばれる富士山や神社仏閣などを盛金象嵌したナイフハンドル。左下には24Kと記されている。販売品有



カスタムナイフメーカーの殆どは、熱処理は外注しておりますが、鹿山氏は全て形状・サイズに合わせて本人の手で処理しております。写真のナイフブレードは熱処理・磨き加工済ですが未刃付です。販売品有



海松、別名黒珊瑚、100~200mの海底に着生する。販売品有



今では入手が難しいサンバースタッグ。インドに生息する大型の鹿で角の太く全長は1m以上あるクラウン付、2枚割りなどがある。販売品有



上段/アバロン(鮑)下段/Wパール(白蝶貝)。鮑は大きくなると内側に綺麗な文様が現れる。販売品有



工房には加工前の天然木も多く残されていた。木の特性を理解したうえでこれらを工房で使用するサイズに切って仕上げていた。販売品有



メイプル、コクタン、シタン、アイアンウッド、スネークウッドなどの天然木のハンドル材。名前が判読できない天然木も多数あり。販売品有



マストドン牙 原始的なゾウ類でマンモスや現生ゾウに似ている。約4000万年から11000年前まで生存していた。販売品有



マンモス牙 マンモスは現生のゾウの類縁だが直接の祖先ではない。大小数種類のマンモスがいた。死滅種のため取引規制は無。販売品有



ゾウ牙/象牙 1989年のワシントン条約で国際取引は禁止されている。国内の取引も制限されている。



竹にも色々な種類があり、形状もそれぞれ異なる煤竹以外にも布袋竹などもハンドル材に使用していた。販売品有



アメリカ第五空軍ゴルフコンペの賞品として依頼され制作したペーパーナイフのヘッドの両側に取り付けた銀メダル。アメリカ第五空軍の紋章「FIFTH AIR FORCE」とゴルフボールを模したもの。販売品有



長さ8cm程度の一見象牙の先のように見えますが、これはクジラの歯です。ナイフハンドル材に使用した。販売品有



多徳ナイフに取り付ける鋸です。上から焼き入れた素材、次に大まかに鋸目をたてた状態。その次に両方から厚みを取り薄くして鋸目を仕上げる。磨き、鋸目にアサリを付ける。このような工程を手仕事で仕上げていた。販売品有



多少難(汚れ等)あり鹿山ナイフ。お買い得価格でご提供



### 鹿山ナイフ3点を当時の価格でご提供(価格は税別価格)

- ①ジュニアホーン スタッグハンドル¥40,000 ②ジュニアホーン 象牙ハンドル¥50,000 ③豆八丁出 象牙ハンドル¥50,000 購入希望者多数の場合は抽選になります。



上写真/当店刃物工房で子供たちにナイフ作りを指導する鹿山利明氏。右写真/工房で作業する鹿山氏。工房には、精密機械は見当たらず単純な昔ながらの機械だけしか無い

